

国産初のリズムボックス市販機

登録番号	第 00291 号		
登録年月日	令和2年9月15日	登録区分	第一種
名称 (型式等)	ドンカマチック DA-20		
所在地	静岡県浜松市		
	浜松市楽器博物館		
所有者 (管理者)	株式会社コルグ		
製作者(社)	株式会社 京王技術研究所（現：株式会社コルグ）		
製作年	1963年		
初出年	1963年		
選定理由	リズムマシンは、ドラムやパーカッション演奏者の代わりに、様々なリズム・パターンを連続再生する電子楽器として生まれた。本機は、当時オルガンやアコーディオンのリズムパートを自動演奏するマシンとして開発されたリズムボックス市販モデルの国産1号機である。11種類の打楽器音と25種のプリセットリズム・パターンを装備しており、「ドンカマチック」という製品名は、内蔵の打楽器の音色を組み合わせた造語である。ステージや録音時にリズムやテンポを共有するために演奏者たちがモニターするクリック音の呼称「ドンカマ」の語源となり、今も音楽業界用語として広く使用されている。日本でのリズムマシン開発の出発点となった機器として重要である。		
登録基準	二一ハ（社会、文化と科学技術の関わりにおいて重要な事象を示すもの）		
公開・非公開	公開		
写真			
その他参考となるべき事項			